

# やさいレポート（令和6年11月号）

# ねぎ

発行日：令和6年11月8日

## 1. 卸売価格の動向

○447円/kg（11月6日）

➢ 平年比：126%

○11月の価格見通し

高値水準で推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## 2. 小売価格の動向

○966円/kg

（10月11日全国平均）

➢ 前月比：113%、平年比：119%

➢ 東京：226円（2本）

➢ 大阪：137円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：4/20（前月5/20）

➢ 大阪：3/10（前月2/10）

（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○103g/人（9月全国平均）

➢ 前月比：113%

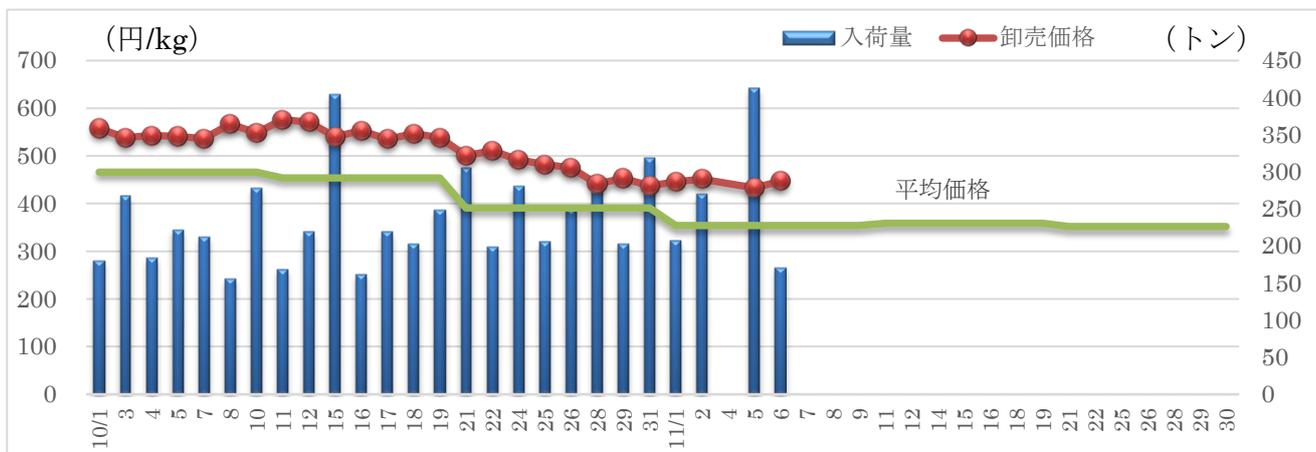
➢ 前年同月比：109%

○1,498g/人（2023年年間）

➢ 前年比：91%

（総務省統計局家計調査）

## 4. ねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. ねぎの小売価格の推移

(円/kg)



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽北西部 (9/3)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
秋田県能代 (6/21)	増加	-	早い	-
茨城県西 (7/17)	前年並み	平年並み	やや早い	やや早い
埼玉県JAふかや南部 (9/3)	前年並み	やや不良	遅い	-
千葉県JAちばみどり (9/12)	前年並み	平年並み	平年並み	-
鳥取県鳥取西部 (10/23)	前年並み	不良	遅い	遅い
大分県豊後高田市 (9/5)	前年並み	やや不良	遅い	平年並み

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



鳥取県鳥取西部：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (11/09~12/06)

		逐日の天候		
11/9~ 11/15	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
11/16~ 11/22	北日本日本海側では、高気圧の気圧配置が弱く、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北・東日本太平洋側では、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、高気圧の気圧配置が弱く、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
11/23~ 12/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
	平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)	
北日本	日本海側	低10 並10 高90% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高90% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側		少10 並40 多50% 多い見込み	少50 並40 多10% 少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高90% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み

(気象庁1か月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮ねぎ)

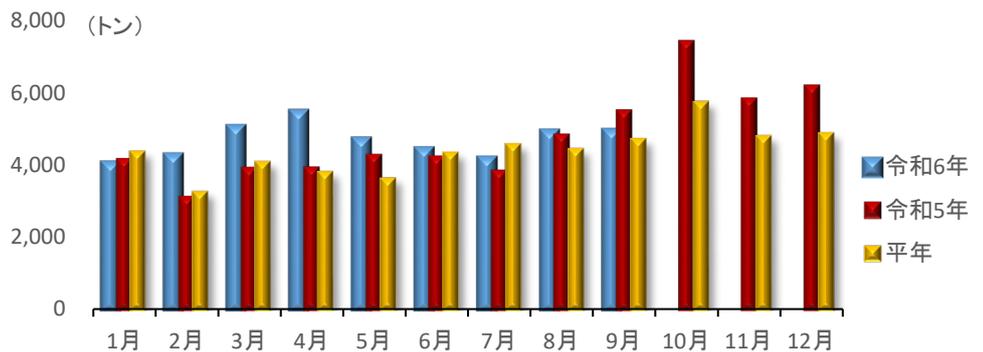
○4,927トン (9月輸入量)

➢ 前年同月比：90%

○輸入先国ベスト3

全量中国からの輸入

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

10月は、北海道、秋田や青森などが主産地だが、高温による生育遅延、歩留低下により数量が伸びず、後半も関東産の増産が鈍く価格は平年を大幅に上回った。

11月は、上旬は青森、秋田からの入荷となる。中旬以降、茨城、栃木など関東産へ移行するが夏場の高温多雨の影響で入荷が不安定になる可能性もある。価格は、平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793